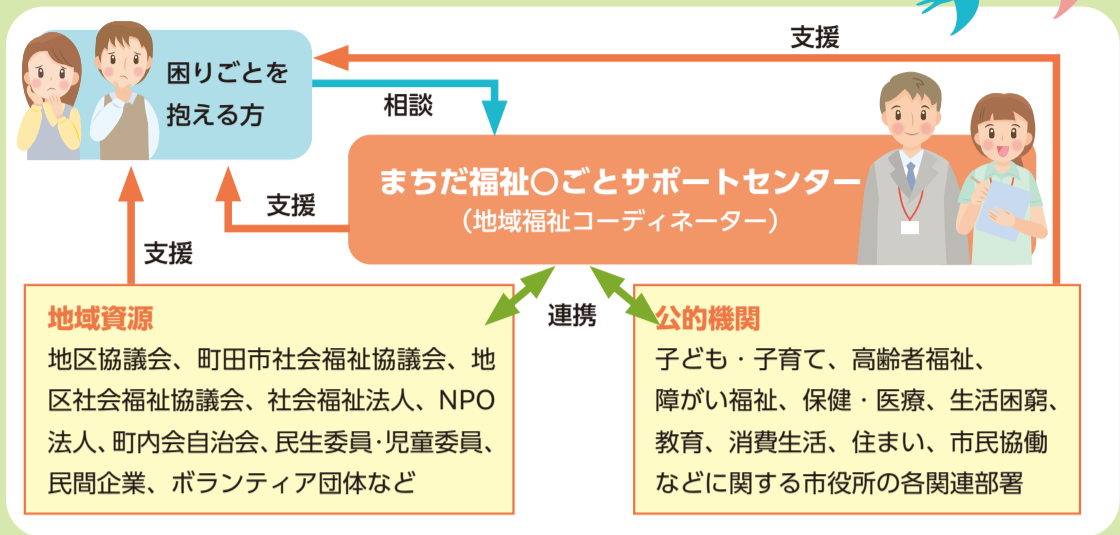


地域福祉コーディネーターの役割は？

☎福祉総務課 ☎724-2133

- 地域の方から寄せられるさまざまな福祉の困りごとの相談を受け止め、関係機関や支援団体などと連携しながら、問題解決に向けて一緒に考えます。
- 積極的に地域に足を運び、情報を幅広く収集するとともに、悩みを抱えている方を把握します。
- 訪問などを通じて、支援の必要性に気付いていない方などへ働きかけを行い、関係性を構築しながら必要な支援につないでいきます。
- NPO 法人や地域活動団体と連携し、社会参加したい方とのマッチングを行います。
- 地域の社会資源を幅広く把握し、住民同士が交流できる多様な場や居場所の整備を行います。



支援の例

事例① ヤングケアラーと思われる子への支援

子どもの居場所づくりをしている団体から「家族の世話で進学を諦めている子がいる」と情報提供があり、面会したところ最初は心を開いてもらえませんでした。そこで、関係機関と連携し、本人との関係づくりをすすめ、困った時に相談できる支援体制をつくり、見守りを続けたところ、本人から進路への希望を聞くことができ、各関係機関による進学に向けた支援につながりました。

事例② ひきこもりの子を支える家族への支援

30代のひきこもりの息子がいる父親から相談があり、息子の現状やこれまでの経緯、子どもへの^{おも}い等を聞き取ったところ、父親自身も仕事ばかりで家族を顧みなかったため、今となってはどのように妻や息子と接したらよいか悩んでいることが分かりました。父親が自分の感情や悩みを話すことで、心理的な負担が軽減されるよう、ひきこもり当事者家族会と父親とをつなげました。

インタビュー まちだ福祉〇ごとサポートセンターで活動するお2人にお話を伺いました！



地域福祉コーディネーター
永田さん、井藤さん

地域に寄り添う相談先

私たちまちだ福祉〇ごとサポートセンターは、福祉に関する身近な困りごとや8050問題、ひきこもり、ヤングケアラーなどの悩みを受け止

め、解決へとつなぐ支援の拠点です。町田市社会福祉協議会が市から委託を受けて運営しており、これまで築いてきたネットワークを活用して、地域のさまざまな関係機関と連携しながら支援が必要な方の発見や支援に取り組んでいます。

困りごとを抱えたご本人からの相談はもちろん、「ひきこもりの家族がいる」「地域に心配な子どもがいる」など、ご家族や地域の方からの相談も受け付けています。地域の民生委員・児童委員や子ども食堂を運営する方などから相談を受けて、潜在的な困りごとを抱えた方への支援につながることもありますね。

私たちが相談を受けるときには、相手の意向や希望をうかがい、寄り添いながら一緒に考えていくことを大切にしています。また、先入観を持たず、話にじっくりと耳を傾け、安心して話すことができるように心掛けています。

複数の悩みを抱えているときには、何から解決すればいいか、自分では分からなくなってしまうこともあると思います。そんなときは、私たちと一緒に課題を一つひとつ整理することで問題解決の糸口を探していきましょう。

次のステップへの挑戦を後押し

困りごとの内容によっては、同じ悩みを共有できる家族会や地域のNPO法人などをご紹介しますこともあります。ご本人がなかなか踏み出せない時には、見学に同行するなど、寄り添い、不安を軽減するサポートを行っています。

また、サポートの一環として、ボランティア活動などを通して、さまざまな理由で孤立している方の社会とのつながりの回復や社会参加をお手伝いする「参加支援」を行っています。例えば、長期間の入院後の社会復帰を目指す方が「ハンドマッサージの特技を生かせるボランティアをしたい」と相談に訪れた際は、私たちのネットワークから適切な受け入れ先を見つけ、一緒に見学に行くなどの支援を行いました。その結果、受け入れ先の施設での活動が喜ばれ、ご本人から「自信につながった」と報告をいただくことができました。

社会参加が難しい方には、段階的に参加を支援して成功体験を積み重ねていくことで、継続的な地域活動への参加や就労などのステップへとつなげていくことを目指しています。

あなたに寄り添い、一緒に考えます

各センターは、皆さんに気軽に立ち寄りいただきやすいように市民センターの近くに設置しています。生活の中で困ったことや気になることがあったとき、一人で抱え込まずにぜひご連絡ください。

どこに相談していいかわからない、相談したいことがうまく伝えられない時も、あなたの想いを聞きながら、一緒に考えて解決の道を探していきます。

私たちは、あなたに寄り添う「まちだ福祉〇ごとサポートセンター」です。



お気軽にご相談ください

ご相談は来所、電話、FAX、メールで受け付けます。ご要望に応じてご自宅を訪問することも可能です。お車でおいでの際は、駐車場に限りがありますので事前にご連絡ください。

この事業は市が町田市社会福祉協議会に委託して実施しています。まちだ福祉〇ごとサポートセンターの場所やメールアドレス等の詳細は、同協議会 HP をご覧ください。

まちだ福祉〇ごとサポートセンター

- 堺 (相原町796-12) ☎703-0430 FAX 703-0440
- 鶴川 (大蔵町295-2) ☎860-2986 FAX 860-2985
- 忠生 (忠生3-14-2 忠生市民センター内) ☎851-9755 FAX 851-9756
- 南 (小川5-8-2 1階) ☎850-7194 FAX 850-7195

※町田地域は4月に開設予定です。



▲HPはこちらから



記事内の表記について

- イベントダイヤル=町田市イベントダイヤル(☎724-5656)に電話で申し込み(電話受付時間=午前7時~午後7時)/番号のかけ間違いにご注意ください。
- イベシス=町田市イベント申込システム インターネットのイベント申込システム(右記二次元コード)に**コード**を入力し、24時間申し込み可/イベシスで1次受付を行う催し/講座の募集数は定員の半数です。
- 市HP=町田市ホームページ ●HP=ホームページ

凡例	対対象	日日時	場会場	内内容
	講講師	定定員	費費用	
	申申し込み	問問い合わせ		

※催しや講座など、申込方法の記載がない場合は直接会場へお問い合わせください。



募集

市有財産活用課 会計年度任用職員

●**補助職員・運転手** 詳細は募集要項をご覧ください。募集要項・応募書類は市HP(右記二次元コード)でダウンロードできます。



対 次のいずれかの要件を満たす方 ①普通自動車運転免許を所有している②①に加えて、ワード・エクセルの基本操作ができる**任用期間**4月1日~2026年3月31日**勤務時間**月~金曜日、午前8時20分~午後5時5分、月16日**勤務場所**市有財産活用課(市庁舎地下1階)**募集人数**①5人②1人**報酬**月額15万6240円(別途、通勤手当相当分支給)/社会保険・雇用保険等勤務条件により加入有り**選考**1次=書類、2次=面接**申募集要項**を参照し、応募書類に記入のうえ、2月21日までに直接または郵送(必着)で市有財産活用課へ。

問 市有財産活用課 ☎724-2112

消費生活センター運営協議会委員

●**暮らしに役立つ学習会などを一緒に企画しませんか?** 市と協働で、衣・食・住・環境などをテーマとした学習会、テスト教室等の企画・運営を行う委員を募集します。

対 市内在住、在勤で、月に2~4回の活動に参加できる方(営利目的は不可)**任期**4月1日~2026年3月31日

○説明会を開催します

応募を希望する方は参加してください。

日 3月4日(火)午前10時~11時30分 **場**町田市民フォーラム **申**2月28日までに電話またはFAXで消費生活センター(☎725-8805 FAX722-4263)へ。

町田市交通計画推進協議会 市民委員

市民の皆さんの毎日の移動を今後も支えていくために、さまざまな方法を使いながら、便利で持続可能な交通の仕組みづくりを目指す「(仮称)町田市地域公共交通計画」の検討を行う同協議会の市民委員を募集します。

対 市内在住で、市の他の審議会や懇談会等の委員と重複していない方/詳細は募集要項をご覧ください**任期**2年間**募集人数**2人**報酬**協議会1回の出席につき1万円**選考書類申**申込書を3月10日までに直接、郵送(消印有効)またはメールで交通事業推進課(市庁舎8階、〒194-8520、森野2-2-22 ☎kotsukoubo@city.machida.tokyo.jp)へ/募集要項、申込書等は市HPでダウンロードできます。

問 交通事業推進課 ☎724-4260

町田市男女平等参画協議会 市民委員

同協議会は、「男女平等参画社会」を目指す男女平等推進計画の推進状況の把握・点検・評価などを行うことを目的としています。同協議会の市民委員を募集します。

対 市内在住で、男女平等参画社会の実現に向けて意欲的な方**任期**6月~2027年3月(会議は任期中5回程度)**募集人数**3人**報酬**会議1回の出席につき1万円**選考論文申**募集要項を送付しますので、電話で男女平等推進センターへ(市HPでダウンロード可)**提出期限**3月15日まで(必着)

問 男女平等推進センター ☎723-2908

お知らせ

堺市民センター 改修工事のため行政窓口が移動しています

改修工事のため、6月中旬まで行政窓口を1階第1会議室に移して開所しています。業務内容に変更はありませんが、待合スペースが狭く、大きな音が出るなどご迷惑をおかけします。ご理解ご協力をお願いします。駐車場は、障がい者用駐車区画(1台)、思いやり駐車区画(1台)及び近隣の臨時駐車場(4台)のみです。公共交通機関をご利用ください。臨時駐車場の詳細は、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。

問 堺市民センター ☎774-0003



補助犬の利用者を募集します

補助犬の利用を希望する方は、お住まいの地域の障がい者支援センターへお問い合わせのうえ、介助犬・聴導犬=4月23日(火)まで、盲導犬=10月

24日(金)までに申し込みをしてください。
対 都内在住の18歳以上で次のすべての要件を満たす方 ①盲導犬=視覚障がい1級である、介助犬=肢体不自由1・2級である、聴導犬=聴覚障がい2級である②都内におおむね1年以上居住している③世帯の所得税課税額が月平均で7万7000円未満である④補助犬の飼育を、家屋の所有者・管理者から認められている⑤決められた訓練を受け、補助犬を適切に管理できると認められる⑥補助犬の利用が、社会活動への参加に効果があると認められる

問 各地域の障がい者支援センター(堺 ☎794-8790 FAX798-2290、忠生 ☎794-4851 FAX794-4852、鶴川 ☎708-8821 FAX708-8977、町田 ☎709-1301 FAX709-1302、南 ☎706-9624 FAX799-2145)、町田市障がい福祉課 ☎724-3089 FAX050-3101-1653

住民監査請求の監査結果を ご覧いただけます

昨年11月28日付住民監査請求は、1月28日付で監査結果を公表(告示)しました。監査結果は市HP(右記二次元コード)と各市立図書館でご覧いただけます。

問 監査事務局 ☎724-2547



公開している会議 傍聴のご案内

会議名	日時	会場	定員	申し込み
町田市教育委員会定例会	3月3日(月)午後2時から	市庁舎10階会議室10-2~5		直接会場へ 問 教育総務課 ☎724-2172
「町田市立地適正化計画」策定に関する特別委員会	3月6日(水)午前10時から	市庁舎2階会議室2-1	3人(申し込み順)	事前に電話で都市政策課(☎724-4248)へ

市議会のうごき

問 議会事務局 ☎724-4049

3月定例会を開催します

本会議・委員会を下表のとおり開催します。開会時間は午前10時です。

※請願・陳情の受付締切は2月20日(水)午後5時です。

※本会議・常任委員会は町田市議会HPでライブ中継・録画配信をしています。スマートフォンやタブレット端末でもご覧いただけます。※会場は本会議場及び委員会室(いずれも市庁舎3階)です。

※会議の日程・時間等は変更になることがあります。

X(旧Twitter)で情報発信

Xアカウント名=町田市議会(町田市公式) @machida_gikai

議会を傍聴しましょう

月	日	曜日	内容
2	20	木	本会議(包括外部監査結果報告・補正予算提案理由説明・委員会付託)・常任委員会(4常任委員会同時開催)
	21	金	本会議(表決・施政方針・新年度市長提出議案提案理由説明)
	25	火	議案説明会
	26	水	全員協議会
3	5	水	本会議(代表・個人質疑)
	6	木	文教社会常任委員会・建設常任委員会
	7	金	
	10	月	総務常任委員会・健康福祉常任委員会
	11	火	
	12	水	本会議(一般質問)
	13	木	
	14	金	
	17	月	
	18	火	本会議(表決)
27	木		

カワセミ通信

— 212 —

町田市長 石阪 文一

1年で一番寒い時節を迎えました。寒さの朝、薬師池公園を訪れました。人影もまばら、底冷えのする日、池の鴨は留鳥のカルガモだけで、冬鳥のキンクロハジロやホシハジロは、よそへ移動したのか姿が見えません。今年の冬はツグミの姿をほとんど見かけません。いつも11月の末には訪れるのですが、鳥仲間聞いてもあまり見かけないという返事でした。その代わりではないのですが、同じツグミの仲間のトラツグミ、シロハラが見られました。特に、トラツグミは、警戒心の強い鳥で、あまり人前に姿を見せない鳥ですで見られたのは幸運でした。

さて、昨年夏に(株)ダイエー及びウエルシア薬局(株)と移動販売の実施について協定を結びましたが、いよいよ12月から市内各地で始まりました。ダイエーについては市内全域の14か所で、ウエルシアは市内13か所ですが、ウエルシアについてはほとんどが相原地区で移動販売を展開しています。一昨年、駅前スー

パーが撤退して買い物に不便を感じていた地域の皆さんにとっては、買い物環境が大きく改善されました。

相原地域でのニュースがもう一つ。東京都南多摩東部建設事務所の事業ですが、相原駅横のJR横浜線の戸踏切の立体交差事業が、いよいよ始まります。最初は、地下道となる本線を迂回する仮の道路と仮設踏切を戸踏切の北側に整備する工事です。この春には着工する予定で、これから地元への説明会などが開かれるとのことです。

戸踏切の立体交差は、長い間要望されていた事業で、沿道地権者の皆様の協力を得て、この度の工事着手ができることになりました。立体化に伴う道路拡幅工事の関係で、都道沿いの店舗などが移転・閉店することになりましたが、前述のスーパーも沿道にありました。戸踏切立体交差事業の完成時期はまだ見通せませんが、地域交通の利便性の向上に大きく寄与することが期待されます。



移動販売の様子

お知らせ

ご意見を募集します 2025年度町田市 食品衛生監視指導計画(案)

来年度の町田市保健所における食品衛生監視指導の実施計画となる「食品衛生法に基づく食品衛生監視指導計画」を策定します。資料は、町田市保健所(中町庁舎)で配布しています(市HPでダウンロードも可)。

ご意見の提出方法書面にご意見・住所・氏名(団体名)・電話番号を明記し、3月14日までに郵送(必着)またはFAXで生活衛生課(〒194-0021、中町2-13-3、FAX722-3249)へ。

問生活衛生課☎722-7254

町田国際交流センター 外国人のためのリレー専門家相談会

弁護士・行政書士等の専門家が、ビザ・在留資格・結婚・離婚・健康保険・雇用保険・年金・子育て等、毎日の生活の中で困っていること、聞きたいことの相談を、対面及びオンラインで受けます。通訳ボランティアもいます。

☎3月9日(日)午後1時30分～3時30分 場町田国際

木曾山崎コミュニティセンター 休館のお知らせ

問同センター☎793-3030、
ふれあいくぬぎ館☎793-6331

改修工事を行うため、木曾山崎コミュニティセンターの貸出施設を休館します。ご理解ご協力をお願いします。

なお、休館期間中、同センター第1駐車場が利用できませんので、公共交通機関をご利用ください。

休館期間2月25日(火)～2026年6月30日(火) [予定]

【貸出施設をご利用の方】

休館期間中は貸出施設をご利用いただけません。他の施設をご利用ください。

【証明発行等の行政窓口をご利用の方】

通常どおりB館1階で開所します。9月～2026年6月(予定)はA館1階会議室に臨時窓口を開所します。

【ふれあいくぬぎ館をご利用の方】

3月から活動規模を縮小してB館3階大会議室で開館します。9月以降(予定)は通常どおりA館2階で開館します。

3月は東京都「自殺対策強化月間」です 問健康推進課☎724-4236

市では、さまざまな取り組みを行います。詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



【市内各駅での普及啓発キャンペーン】

身近な人の悩みに気づき支える人である「ゲートキーパー」の役割を周知するため、学校法人東京町田学園町田デザイン&建築専門学校の協力のもと、ポスターとクリアファイルを新たに作成しました。応募作品21点の中から、同専門学校1年生・今井美里さんの作品が市長賞に選ばれました。



ポスター掲示場所市内全10駅、市内路線バス車内、市内の医療機関等、各市民センター、各駅前連絡所、各コミュニティセンター等

クリアファイル配布場所JR町田駅、成瀬駅を除く市内8駅、各市民センター、各駅前連絡所、各コミュニティセンター等/配布期間は3月1日～31日です(無くなり次第終了)。

交流センター☎3月4日までに電話、FAXまたはメールで町田国際交流センター(☎722-4260 FAX722-5330 info@machida-kokusai.jp)へ(当日受け付け可)。相談会に関することは町田国際交流センターへお問い合わせください。
問文化振興課☎724-2184

重度心身障害者手当を受給している方へ 現況届の提出を

現在手当を受給している方に、現況届を郵送しました。内容を確認のうえ、2月28日までに障がい福祉課へ提出してください。窓口が混み合う時期ですので、同封の返信用封筒に110円切手を貼付し、郵送での提出をお願いします。まだ届いていない方はご連絡ください。

問障がい福祉課☎724-2148 FAX050-3101-1653

3月1日から募集します 「ごみを減らそう」 もったいないことしま川柳

2026年4月から市全域で容器包装プラスチックの分別収集を開始するに当たり、市では「プラスチック全般に対するごみの減量」をテーマとした川柳を募集します。川柳は、基本的に五・七・五調の17音で構成された作品とします。採用した作品は、公共施設等での展示や広報媒体へ掲載・公表するほか、市の環境啓発活動に使用させていただく予定です。応募方法等の詳細は、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



募集期間3月1日(出)～31日(月)
問環境政策課☎797-0530

市民センター等の利用登録 手続きがオンラインで できるようになります

問市民総務課☎723-2892

2月17日(月)から、施設案内予約システムの利用登録関連の手続き(利用登録・更新・変更・ホームグラウンド変更・取消)が、従来の窓口受付に加え、オンラインでもできるようになります。対象施設は市民センター、コミュニティセンター、町田市民フォーラムのみです。詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



☎市内在住、在勤、在学の15歳以上(高校生相当年齢以上)の方

☎市HP(右上記二次元コード)に掲載の申し込みフォームで申し込み。

自宅にすみ着いた アライグマ・ハクビシンでお困りの方へ

自宅にすみ着いたアライグマ・ハクビシンを駆除する業者を派遣します。捕獲用のわなの設置期間中は、毎日の見回り、捕獲時の業者への連絡をお願いします。なお、2024年度の受け付けは3月7日までです。現地調査、わなの設置、捕獲時のアライグマ・ハクビシンの回収費用はかかりません。現地調査でアライグマ・ハクビシンでないことが判明した場合、わなを設置せず終了となります。屋外に出没する場合や、他の生きものは対象となりません。まずは環境共生課へお問い合わせください。

☎市内に建っている建物の所有者で、建物にすみ着いたアライグマ・ハクビシンの駆除を希望する方
問環境共生課☎724-4391

子ども・子育て

子ども創造キャンパスひなた村

●科学クラブ～色の見え方マジック

☎市内在住、在学の小・中学生(小学1・2年生は保護者同伴) ☎3月23日(日)午前10時～正午 ☎3色の絵素からなるスマートフォンで精細動画が見える秘密を、ブンブンごま工作などで体験しながら学習する/持ち物やイベント内容等の詳細は、お問い合わせいただくか、同キャンパスひなた村HPをご覧ください ☎鶴川サイエンスラボ・池田裕幸氏
定20人(申し込み順) 費300円 ☎2月17日午前10時から電話で同キャンパスひなた村(☎722-5736)へ。



容器包装プラスチック分別収集の 周知・啓発に関する 学校法人玉川学園との 連携事業 成果発表会 を行います

問環境政策課☎797-0530

2026年4月から市全域で容器包装プラスチックの分別収集を開始します。市では、玉川大学芸術学部・工学部と連携し、チラシやポスターのデザイン、動画コンテンツ等を制作しています。また、玉川学園中学部と一緒にリチウムイオン電池による火災防止の周知・啓発方法についても検討しています。

同学園との連携事業の成果について、3月1日の「まちだEco to フェスタ」で発表会を開催します。

当日は、玉川大学の成果発表の一つとして、容器包装プラスチックの分別を楽しく学べる「モグラ叩き de まちだReプラチャレンジ」もブースに出展します。

☎3月1日(出)午後0時40分～1時30分
場市庁舎1階ステージ



モグラ叩き de まちだReプラチャレンジのイメージ

国際版画美術館HPにバナー広告を 載せてみませんか 問同館☎726-2771

詳細は右記二次元コードをご覧ください。



納め忘れのないようお気を付けください 2月は、「国民健康保険税」の支払い 月です 問納税課☎724-2121

子どもセンター合同事業 町田市一周チャレンジハイク

市内一周約74kmを3日間かけて歩きます。町田の自然や街のにぎわいを感じながら、仲間と一緒に自分がどのくらい歩けるのか挑戦してみませんか。
対市内在住、在学の小学5年生～18歳の方 日程3月26日(水)～28日(金)、2泊3日/集合・解散は市庁舎 宿泊場所26日=子どもセンターつるっこ、27日=Nature Factory 東京町田定30人(抽選)費3800円(食事代等)申3月7日までにGraffer(グラファァ)スマート申請(右記二次元コード)で申し込み。
問子どもセンターつるっこ☎708-0236



「日本の版画1200年-受けとめ、交わり、生まれ出る」展関連催し 子ども講座-みてみてつくろう-思いをこめて☆版画でふやす<<大切なもの>>

国際版画美術館で開催予定の企画展「日本の版画1200年-受けとめ、交わり、生まれ出る」(会期=3月20日～6月15日)を鑑賞し、「自分にとって大切なもの」をテーマに小さな作品を作ります。詳細は同館HP(右記二次元コード)をご覧ください。
対小学3～6年生 日3月29日(土)午後1時30分～4時 場同館講武蔵野美術大学教授・杉浦幸子氏定16人(抽選、結果は3月7日ごろ郵送)費1000円申3月3日までにイベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシスコード250213Aへ。
問同館☎726-2889



催し・講座

町田市民文化祭“春の催し” 町田市民美術展

日2月22日(土)～3月2日(日)、午前10時～午後5時(入場は終了の1時間前まで、2月25日は休館)場国際版画美術館企画展示室・市民展示室 書道部門、絵画・版画・デザイン・彫刻部門、手芸・工芸・写真・人形部門の公募作品を展示/2月23日(木)午前

町田市民文学館 ことばらんどショート ショートコンクール2024 表彰式を行いました

問同館☎739-3420

4年目となった「ことばらんどショートショートコンクール」は、市内在住、在学の小・中学生及び高校生から個性あふれる1149作品の応募がありました。選考の結果、12作品が受賞し、1月25日の表彰式では榎本副市長や審査員の方々から表彰状が手渡されました。
【受賞者(敬称略)と作品名】
●市長賞 橋爪咲耶「描く」、齊木彩音「美食家」
●教育長賞 大埜楓「朝の乗客」、山本実世「豊作」
●東京町田・中ロータリークラブ会長賞 田上日奈「コーディネート鏡」、古屋亮丞「ふかひれ水」
●審査員賞 宋雨衡「人の住んでいた空」、金澤凜空「修学月旅行」
●ことばらんど賞 下嶽皇惺「幸運を持ち歩くバッタ」、藤原くらら「性格整形」
●森村誠一賞 関口朋也「パンのパン屋さん」、岩本透青「超高齢化社会」



11時から「楽しくぬりえをしましょう」(参加自由)、3月1日(土)午後1時から「席上揮毫」(書の実演、見学自由)をエントランスホールで行います/出品申し込みは既に締め切りしました。

問美術展の内容について=書道部門:町田市書道連盟☎725-2367、絵画・写真・工芸等の部門:町田市美術協会☎070-3780-5867、その他のお問い合わせ=町田市文化振興課☎724-2184

町田市薬剤師会 市民公開講座

日3月8日(土)午後2時30分～4時 場健康福祉会館内 災害時の薬について 講町田市薬剤師会理事・森永ゆかり氏定100人(申し込み順)申2月18日正午～3月5日にイベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシスコード250218Dへ/詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。
問保健総務課☎722-6728



小野路宿里山交流館

●北部丘陵の歴史と自然を満喫するウォーキングツアー ガイドの案内のもと、小山田・小野路・野津田の歴史を学びながら歩きます。
日3月5日(木)午前8時45分～午後3時/集合はJR横浜線淵野辺駅北口2階広場、解散は野津田車庫バス停定15人(申し込み順)費2000円(保険料、昼食代)申2月18日正午～3月3日にイベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシスコード250218Cへ。
問同館☎860-4835

いざというとき、焦らない! 女性の困りごとをまるごと解決する防災学

日3月17日(月)午前10時～正午 場町田市民フォーラム内 女性に向けた0次防災(普段の備え)、1次防災(3日間～1週間の備え)、2次防災(避難生活の備え)について 講防災士・幸田美季氏定24人(申し込み順)

道路・公園施設等の 不具合に関する連絡や 生きもの発見レポートの報告は LINEをご利用ください

道路の不具合等を連絡できる市民通報アプリ「まちピカ町田くん」は、3月31日をもって運用を終了します。今後、道路・公園施設、街区表示板の不具合の連絡や生きもの発見レポートの報告をする際は、LINEをご利用ください。

項目	LINEでの連絡・報告開始時期	問い合わせ先
道路の不具合	現在利用可能	道路管理課 ☎724-4245
公園施設の不具合	3月1日から運用開始予定	公園緑地課 ☎724-4399
街区表示板の不具合	3月1日から運用開始予定	土地利用調整課 ☎724-4254
生きもの発見レポート	現在利用可能	環境共生課 ☎724-4391

【利用方法】

町田市公式LINEアカウント「東京都町田市」(右下記二次元コード)を友だち追加し、トーク画面のメインメニューの「報告・連絡」ボタン(画面左下)を選択して、ご利用ください。



順)日2月19日正午～3月10日にイベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシスコード250219Cへ。保育希望者(1歳以上の未就学児、申し込み順に2人)は、3月3日までに併せて申し込みを。

問男女平等推進センター☎723-2908

今井川源流を辿る 旧恩田川・今井川源流を歩く

恩田川は、「本町田村の今井谷戸付近を水源とし」と町田市史にあります。今回は4月からの全5回シリーズの前章で、源流域を理解するため、歴史に詳しい案内人と歩きます。

日3月15日(土)午前9時30分～午後3時、集合は小田急町田駅ビル東口広場(旧カリヨン広場)、解散は町田薬師池公園四季彩の杜薬師池芝生広場(予定)/解散後、町田駅まで行く方はバスで案内します コース菅原神社前～旧恩田川～なかよし橋～恩田雨水幹線～子ども創造キャンパスひなた村～なかよし散歩道～町田えびね苑付近水路(源流)～七国水路・薬師池公園内源流～町田薬師池公園四季彩の杜西園～野津田薬師堂定40人(申し込み順)費1200円(資料・ガイド料・保険料含む)/昼食をご持参ください。また、別途交通費がかかります 申3月13日までにまちだふらっと(右記二次元コード)で申し込み。
問町田ツーリストギャラリー☎850-9311(受付時間=午前10時～午後7時)、町田市観光まちづくり課☎724-2128



昭和薬科大学薬用植物園見学付き 桜人 恩田川から玉川学園を訪ねる

町田さくらまつり開催中の恩田川・東雲寺・成瀬尾根等を巡り、成瀬～玉川学園の桜の名所を巡ります。また、昭和薬科大学薬用植物園を見学し、植物の持つ力について詳しく解説していただきます。

日3月29日(土)午前9時～午後1時、集合はJR横浜線成瀬駅、解散は小田急線玉川学園前駅(予定) コース堂之坂公苑～恩田川～東雲寺～成瀬尾根～昭和薬科大学薬用植物園定20人(申し込み順)費1000円(資料・ガイド料・保険料含む)申3月27日までにまちだふらっと(右記二次元コード)で申し込み。
問町田ツーリストギャラリー☎850-9311(受付時間=午前10時～午後7時)、町田市観光まちづくり課☎724-2128



まちエコ・フリーマーケット

家庭で不用になった物をリユースするフリーマーケットを開催します。包丁研ぎ(正午まで)もあります。なお、混雑時は駐車できない場合があります。詳細は(一財)まちだエコライフ推進公社(☎797-9617)へお問い合わせいただくか、同公社HPをご覧ください。

日3月9日(日)午前9時～午後2時 場町田市バイオエネルギーセンター隣接地
問環境政策課☎797-0530

特殊詐欺に気を付けて! 自宅の電話は家にいるときも 留守番電話に設定を

問市民生活安全課☎724-4003
知らない番号からの電話には絶対に出ないようにしましょう。

春の工芸体験講座

問市立博物館☎726-1531

詳細は市HP(右記二次元コード)をご覧ください。

申①2月18日正午～26日②2月20日正午～3月5日に、イベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシスコード(コードは下表参照)へ。



講座名	対象/開催日/会場/定員(①申し込み順②抽選)/費用(1人当たり)	イベシスコード
①職人が教える 金継ぎ体験	中学生以上の方/3月2日(日)/町田市民文学館/各6人(2回開催)/1500円	250218B
②吹きガラスに挑戦! in 芹ヶ谷公園	小学生以上の方/3月15日(土) [雨天の場合は16日に順延]/芹ヶ谷公園/各3人(3回開催)/3500円	250220B



催し・講座

町田市フォトサロン

●ツバキ展 日本ツバキ協会町田支部の出展協力のもと、春咲きツバキを生花と写真で紹介。苗木、関連製品の販売も行います。

会期3月13日(休)～16日(日)

問同サロン☎736-8281

小山市民センターまつり

日3月1日(出)、2日(日)、午前10時～午後3時ごろ場同センター／駐車場に限りがあります内展示(写真、書道、生け花、絵手紙等)、舞台発表(ダンス、合唱、民謡、舞踊、大正琴、和太鼓、吹奏楽、カラオケ等)／お茶のお点前、各種模擬店もあります(一部有料)

問同センター☎798-1927

まちだライフサポートセミナー

●備えよう!災害対策～町田の医療は大丈夫?

災害医療に関する専門の講師に、実例を交えてお話しいただきます。災害対策の基本から、災害時の医療や薬のことまで幅広く学べます。

日3月16日(日)午後2時30分～4時30分ごろ場会場

＝町田市民フォーラム、オンライン＝YouTubeライブ／視聴方法等の詳細は、町田市医師会HPをご覧ください調(一社)町田市薬剤師会副会長・鯨岡健人氏、日本体育大学保健医療学部救急医療学科教授・鈴木健介氏定会場＝120人(申し込み順)日2月19日正午～3月12日にイベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシスコード250219Bへ。問保健総務課☎722-6728

市民公開講座「糖尿病と歯周病の危ない関係」

手話通訳があります。

日3月15日(出)午後2時～3時30分場健康福祉会館内糖尿病・歯周病の関係と、管理、予防、治療について講町田市歯科医師会・山田潔氏定80人(申し込み順)日2月19日正午～3月9日にイベントダイヤル(☎724-5656)またはイベシスコード250219Aへ。

問保健総務課☎724-4241

家族介護者教室

●終活を考える～最近の葬儀の傾向を知る

対鶴川地区在住で高齢者の介護をする家族介護者

日3月15日(出)午後1時30分～3時30分場鶴川市民センター調全日本葬祭業協同組合連合会所属事業

開発委員・伊藤健吾氏定25人(申し込み順)日3月8日までに電話で鶴川第1高齢者支援センター(☎736-6927)へ。

問高齢者支援課☎724-2141

3月講座 さがまちカレッジ

詳細は講座案内チラシ(各市民センター、各市立図書館等で配布)をご覧ください(さがまちコンソーシアムHPでダウンロードも可)。

●こども体験講座～月を目指そう!月の基礎から探査データまで、最先端の知識体験 月についての基本知識や最先端の探査情報の解説を聞き、実際にパソコンを使って最新データを見ます。

対パソコンの操作ができる小学5・6年生、中学生、高校生日3月22日、29日、いずれも土曜日午後1時～4時10分、全2回場相模女子大学(相模原市)調相模女子大学非常勤講師・春山純一氏定30人(抽選)費3000円日講座案内チラシ裏面の受講申込書に記入し、2月28日までに郵送(必着)またはFAXでさがまちコンソーシアム事務局へ(さがまちコンソーシアムHPで申し込み可)。定員に達しない場合は、引き続き募集します。

問事務局☎042-703-8535、町田市生涯学習センター☎728-0071



広報まちだ
ジャック計画
コラム編第2弾

まちだ 若者大作戦

審査会レポート

問広報課☎724-2101



●広報まちだジャック計画とは

「まちだ若者大作戦」の作戦の一つとして、広報まちだの特集記事を執筆することを目的に20代前半の若者が集まり、昨年5月1日号で特集号を作成、11月15日号でコラムを寄稿しました。今回はコラムの第2弾です。当コラムでは、まちだ若者大作戦に申請された作戦の実施を決める「審査会」を取材し、審査員と作戦の申請者にお話を伺いました。

●まちだ若者大作戦とは

「子どもにやさしいまちはだれにとってもやさしいまち」の実現に向け、町田市在住・在学の中学生～満23歳の若者が、自らの力で「やりたいこと」を実現できるよう市が後押しする事業です。

若者がやりたいことを作戦として申請すると、「若者審査員」が作戦の審査を行い、必要に応じて「実行サポーター」が作戦のサポートを行うなど、若者の作戦に若者が携わりながら皆さんの「やりたいこと」を応援します。

●審査会の様子

審査会は、まちだ若者大作戦に申請された作戦を審査する場です。審査員も同様に高校生世代～満23歳の若者が務めます。審査では、まちだ若者大作戦のコンセプトに合っているか確認したり、必要に応じて作戦へアドバイスしたりし、最終的に作戦を実施するかどうかを採択します。審査をする際はあらかじめ企画書を確認し、事前の質疑を文面で行ったあとに、対面での審査会を行っています。

取材に訪れた日の審査会は、「緊張されていますか?」という審査員の言葉から始まり、お互いの自己紹介をして和やかな雰囲気が進みました。

この日審査したのは、「インクルーシブ・スポーツ企画～ポッチャ～」。外国につながりがある子どもたちと地域をつなぐためにパラリンピック競技の一つでもあるポッチャというスポーツを中心に大会を開催する企画です。作戦の申請者が企画内容を説明した後、審査

員からいくつかの質問が投げかけられました。会場やスタッフの数などイベントを実行する観点からの質問もあれば、「紙やペンは子どもセンターにあるものを使うことができる」など、審査員の経験に基づいたアドバイスもありました。その後、審査員が市の職員に補助金の交付に当たって問題のない企画になっているかを確認しながら審議を行い、最後には審査の結果が発表されました。

この日の審査結果は合格。「合格」のプラカードが上がった時には、その場の全員が拍手をして笑みがこぼれました。審査員からは団体同士が協力する作戦の魅力や誰でも参加できるスポーツを行う良さについて感想が述べられ、申請者は「頑張ります」と意気込みを語っていました。

審査会メンバーへインタビュー

つながっていく思い

審査員の本瀬七海さん(20)と田川遥陽さん(17)にお話を伺いました。2人はそれぞれ子どもセンター



でイベントの企画を行った経験があり、そのつながりで審査会に参加しました。審査員には、そういったつながりのある人や、学校で学級委員を務めた人、友達を誘って一緒に応募した人等が公募で集まっており、比較的高校生が多いのだとか。

審査の方法や審査基準は市の職員に相談しながら、自分たちで審査基準を決めており、必要に応じて審査基準や審査方法を見直してきたといいます。審査員として、本瀬さんは「皆が楽しめそうか」を、田川さんは「子どもたちにも将来イベントを企画したいと思ってもらえるかどうか」を大切にしているそうです。

2人は「これからもイベントを企画する人が、絶えず続いていってほしいし、つなげてい

きたい」と語り、「やりたいこと」のある若者たちに向けて「若者の意見でも大人に言えば何か変わるかもしれない」「今しかないからやりたいことをやろう」と話してくれました。

作戦の申請者にインタビュー

若者も子どももつながるきっかけに

作戦を申請した「unicef Camp us」の宮内正枝さん(18)、桜美林大学「教探地域交流サークル-PFC祭実行委員-」の宮本慎也さん(20)と今泉友里さん(20)にもお話を伺いました。



外国にルーツやつながりのある子どもたちについて大学で学んだことをきっかけに、言語や文化を超えた、その地域に住む子どもたちの居場所づくりになるようなイベントの開催を目指しています。

このまちだ若者大作戦をどう思うか尋ねると、「イベントを企画したり協力してついたり、若者の活躍する場があること」「大作戦を通して地域の方や審査員の方とつながるこ

と」に魅力があると教えてくれました。

ポッチャ大会を開催するに当たり、伝えたいことや意気込みについて、今泉さんは「どんな子でも来られる、皆と仲良くなる第一歩を踏み出すきっかけになるイベントにしたい」、宮本さんは「この活動を通して、大学外の色々な活動やそれに携わる人と出会うことができたから、そういったきっかけを見つけてほしい」と話してくれました。「若者や子どもの力はすごいんだぞと伝えたい」と宮内さん。町田から子どもたちの笑顔が広がったらいい、と笑顔で話してくれました。

今回の取材で出たキーワードも、前回のコラムと同じ、「つながり」。これからもつながりが広がる町田を作っていきましょう。

ポッチャ大会は3月28日(日)に子どもセンターただONで開催予定です。

これから実行予定の作戦や、まちだ若者大作戦の詳細は、まちだ子育てサイト(右記二次元コード)をご覧ください。



「カランコエの花」上映会&トークショー

LGBTQ+をめぐる高校生たちの葛藤を描いた映画「カランコエの花」を上映します。上映後、学校現場で活躍されている先生をお招きし、「教育現場の今」についてお話しいただきます。

3月8日(出)午後2時～4時 場子どもセンターまあち 講公立小学校非常勤講師・鈴木茂義氏定30人(申し込み順) 申2月20日正午～3月3日にイベントダイヤル(724-5656)またはイベシスコー250220Aへ。

男女平等推進センター723-2908

スポーツ

※申込方法等の詳細は、各施設へお問い合わせいただくか、各HPをご覧ください。

サン町田旭体育館

定期教室～初めてのフラダンス

市内在住、在勤の18歳以上の方 4月3日～6月

19日の木曜日(5月1日を除く)、午後1時50分～2時40分、全11回 フラダンスの足の運びやリズムなどの基礎を一から学ぶ/詳細は同館HPをご覧ください 定30人(抽選) 費7700円 申 2月20日までに直接同館受付へ(同館HPで申し込みも可)。

同館720-0611

鶴間公園

日曜朝ZUMBA

16歳以上の方 奇数週の日曜日、午前9時20分～10時5分 定各15人(申し込み順) 費880円 申 直接または電話で同公園へ。

同公園850-6630

市立総合体育館

親子体操教室無料体験

①自立歩行ができる1歳6か月～3歳の幼児とその保護者 ②新年少～新年長児とその保護者 3月29日(出)、①午前9時30分～10時20分 ②午前10時

30分～11時30分 体操器具等を使い親子で楽しく身体を動かす/詳細は同館HPをご覧ください 定各25組(抽選) 申 同館HPで申し込み。

同館724-3440

市立室内プール

お知らせ

水上安全法救助員I養成講習のため、2月27日(休)、28日(金)、3月2日(日)の午後2時30分～5時30分、3月1日(出)の午前10時～午後1時、午後2時30分～5時30分は50mプールの一部を講習会専用利用とします。また、2月27日(休)、28日(金)、3月2日(日)の午後0時10分～6時と、3月1日(出)の午前9時～午後6時はコースレイアウトが変更となります。詳細は同プールへお問い合わせください。

同プール792-7761



「暮らしに関する相談」は、毎月15日号に1か月分をまとめて掲載しています

開催状況については、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。また、少年相談については電話で八王子少年センター(042-679-1082)へお問い合わせください。※①②、④～⑧、⑩⑪については、オンラインでの相談もできます。また、①～⑧、⑩⑪は電話での相談も受け付けますので、希望する方は予約時にお伝えください。



Table with 4 columns: 名称, 日時, 対象, 申し込み等. Lists various consultation services like ①法律相談, ②交通事故相談, etc.



「市民の広場」は、市民の皆さんの交流や、仲間づくりを応援するコーナーです。サークル活動のイベントをお知らせする「おいでください」のコーナーと、会員募集を掲載する「仲間」があります。

※活動内容の確認やトラブルの解決は、当事者間をお願いします(市は関与していません)。また、各会場へのお問い合わせはご遠慮ください。 ※コーナー掲載の申込方法は、必ず「掲載ルール」をご覧ください。

●おいでください 毎月15日号です。掲載された場合、次は3か月後以降に申し込みます。 申込期間＝掲載したい月の前月の1日～20日

●仲間 次回は5月15日号です。申込締切日＝4月20日

※申込書と掲載ルールは、広報課(市庁舎4階)で配布しています(市HPでダウンロードも可)。

なお、申し込みは窓口・FAX・メール・Graffer(オンライン申請)で受け付けています。

市HP 市民の広場 検索 広報課724-2101

おいでください 特定の期日に行うイベント

Table with 7 columns: 催し名, 日時, 会場, 費用, 連絡先, 備考(対象等). Lists events like 第19回つり雛まつり, スクエアダンスを始めてみませんか?

※予定しているイベントが中止になる場合があります。必ず、事前に主催団体への確認をお願いします。



まちだ も けいじばん

令和6年度明るい選挙啓発ポスターコンクール 文部科学大臣・総務大臣賞を受賞

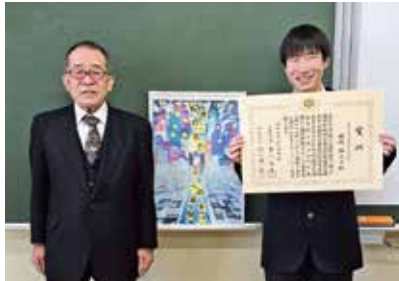
問選挙管理委員会事務局 ☎724-2168

令和6年度明るい選挙啓発ポスターコンクールが行われ、全国の小学校児童、中学校・高等学校の生徒から9万9628点の応募がありました。

中学校の部では、町田第一中学校3年生・岡地颯之介さんが文部科学大臣・総務大臣賞を受賞しました。

「有権者、特に若い世代に一票の大切さを分かってほしいという思

いを込めました。選挙について少しでも興味を持ってもらいたい」という思いが作品に込められています。



キラリ☆「町田私の好きなお店大賞グランプリ」 受賞店舗決定

問町田商工会議所 ☎724-6614、町田市産業政策課 ☎724-3296

市内商業の活性化を目的に、個性ある魅力的な店づくりに意欲的に取り組んでいるお店を表彰する「町田私の好きなお店大賞」の第20回の記念大会として、第11～19回に受賞した店舗の中から、皆さんの投票によりグランプリが決定しました。



表彰店舗は、1月7日に開催された町田商工会議所賀詞交歓会内で発表・表彰され、記念品が授与されました。

今後、お店大賞公式Instagram(右記二次元コード)で表彰店舗の魅力を伝える情報発信を行う予定です。



	店名	所在地	取扱品目(商品等)
グランプリ	リッチなカレーの店 アサノ	原町田4-5-19	カレー
会頭賞	酒舗まさるや	鶴川6-7-2-102	酒
市長賞	やさいのナイトウ町田店	原町田4-10-19	青果
商業部会長賞	グランガトー	玉川学園2-8-25	洋菓子
食品・飲食部会長賞	蕎麦処くに作	森野1-27-11	そば
サービス部会長賞	ROWSE	原町田6-20-4	美容室

町田薬師池公園四季彩の杜薬師池 梅まつり

問公園緑地課 ☎724-4399

紅梅、白梅など約250本を鑑賞できます。開花状況やイベント等の詳細は、町田市観光コンベンション協会HP(右記二次元コード)をご覧ください。



※狭い通路など、他の来園者の迷惑となる場所での三脚を使用した写真撮影はご遠慮ください。

日程2月20日(木)～3月16日(日)

場同公園四季彩の杜薬師池

交通小田急線町田駅北口POPビル先、21番乗り場から本町田經由野津田車庫行き、または、鶴川駅行きバスで「薬師池」または「薬師ヶ丘」下車



2024年度花壇コンクール表彰式

問公園緑地課 ☎724-4399

花の香り漂う美しいまちづくりに寄与することを目的に、春・秋に開催した「2024年度花壇コンクール」の表彰式を、1月24日に町田市文化交流センターで行いました。

春306団体、秋305団体に参加していただき、市民の皆さんにまちを花で美しく彩っていただく中で、花壇のデザイン、草花の生育状態、手入れの状況等の視点から審査を行い、定例賞(最優秀・優秀・優良・入賞)、新人賞の各賞を受賞した団体を表彰するものです。

春・秋で各49団体が定例賞、各1団体が新人賞を受賞し、賞状及び記念品を授与しました。

受賞団体等コンクールの詳細

は、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。



春・秋それぞれの最優秀賞は次の団体が受賞しました。

○春最優秀賞

セントラル警備保障(株)
東京研修センター

○秋最優秀賞

ヤマギシ町田ファーム



FC町田ゼルビア J1リーグ開幕! ～世界に挑む一年へ

問スポーツ振興課 ☎724-4036

FC町田ゼルビアの2025明治安田J1リーグ開幕戦が2月16日(日)に行われます。FC町田ゼルビアは、クラブ史上初のJ1優勝、そして初挑戦となるACL(AFCチャンピオンズリーグ)でも頂点を目指し、今シーズンも新たな挑戦を迎えます。

町田で国内トップリーグの試合が観戦できるこの機会に、ぜひスタジアムに足を運び、熱い応援をお願いします。チケット情報等の詳細は、FC町田ゼルビア公式HP(右記二次元コード)をご覧ください。

日2月16日(日)午後2時キックオフ(対サンフレッチェ広島)
場町田GIONスタジアム



今号の広報紙は、8万7846部作成し、1部当たりの単価は23円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。